

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	T.B	学部・学科	国際教養学部国際教養学科
学年	2	派遣国	大韓民国
派遣大学	高麗大学校世宗キャンパス		
期間	2022年 8月 30日～ 2022年 12月 22日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮					
部屋	その他（ 3人部屋を1人で使用 ）					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン		冷暖房	○	冷蔵庫	○
滞在費	約（ 38000 ）円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	（ 徒歩 ）で、約（ 5 ）分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	50000 円	食堂、スーパーでの買い出し、外食、出前
学用品購入費	1000 円	学期始めの教科書、必要に応じて文房具
交通費	1000 円	ソウルに遊びに行くときのみ
交際費	10000 円	友達と食事、ソウルに遊びに行くときなど
その他	10000 円	自分で買った服・コスメ・雑貨など
<b>合計</b>	<b>72000 円</b>	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

治安は全く問題ないと言っても差し支えないと思います。ただ、夜の繁華街は酔っ払っている人などもあるので、行くことはお勧めしません。ソウルの方に行くときは場所によっては危ないので、あまり夜にホンデやイテウォンで出歩いているのは安全ではないと思います。

### 3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ( )		
加入期間	(115) ヶ月間	保険料	(39240) 円

現地の国/大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称	国民健康保険		
加入期間	(4) ヶ月間	保険料	(168090) ウォン

### 4. 滞在都市についての情報

滞在都市/町 ( **世宗特別自治市チョチウォン** )

チョチウォン自体はそこまで栄えている町ではありませんが、生活するには特に困りません。特にキャンパス周りにはカフェがたくさんあって、勉強が捗ります。服や雑貨など、いわゆるショッピングをしたいのであれば、大田やソウルに出ることが多かったです。

大学周りの町は本当に高麗大学生が多いので、学生向けの飲食店などが多いかなという印象です。個人経営のお店が多いので、最初入店するときは緊張するのですが、慣れれば優しくしてくれるおばさんや、サービスしてくれるおじさん、日本語が話せるお姉さん店員がいます。

チョチウォン駅の方に行けばある程度のお店はあるので、ちょっとコスメが欲しいくらいなら駅前ですります。スーパーはしっかり買い物をしたいときはパリスバケットの前にあるハナマート、ちょっとお菓子を買いたいくらいなら大学のキャンパス入口にあるスーパーがおすすめです。

**【学業編】**

1. 大学情報

大学	高麗大学校世宗キャンパス	所在地	世宗特別自治市
最寄空港	仁川空港	空港からの距離	車で2時間程度
空港⇄大学	( 車、または列車 ) *移動手段		
学生数	36754 (7309:世宗キャンパス)	留学生数	5191 (751:世宗キャンパス)
学部	<p><b>【Seoul Campus】</b>            Korea University Business school            College of Liberal Arts            College of Life Science and Biotechnology            College of Political Science and Economics            College of Science            College of Engineering            College of Medicine            College of Education            College of Nursing            College of Health Science            College of Informatics            College of International Studies            School of Art and Design            School of Media and Communication            School of Interdisciplinary Studies            School of Smart Security            School of Psychology            School of Smart Mobility</p> <p><b>【Sejong Campus】</b>            College of Science and Technology            College of Pharmacy            College of Global Business            College of Public Policy            College of Culture and Sports            Division of Smart Cities</p> <p style="text-align: right;">*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。</p>		
学部/専攻	<p>College of Public Policy</p> <p style="text-align: right;">*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。</p>		



2. 週間スケジュール

① (8)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	10:00~10:50 North Korea's Socio-Culture  11:00~12:50 North Korean Mass Culture	なし	10:00~10:50 North Korean Mass Culture  11:00~12:50 North Korea's Socio-Culture	9:00~11:50 Korean Culture and Knowledge	なし
午後	14:00~14:50 Introduction to Comparative Socialism	なし	14:00~15:50 Introduction to Comparative Socialism		なし

### 3. 履修内容

科目	North Korea's Socio-Culture		
履修期間	9~12月	単位数	3
授業内容／形態	北朝鮮の人々の生活様式などについて学ぶ。基本は教授からの講義を聞き、たまに自分の意見や考えを求められるときがある。中間試験の代わりにプレゼンテーションがあり、期末試験はその場で出されたトピックに沿ったショートエッセイを2つ書く形式。別途ミニエッセイ（1000ワード程度）提出必須。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	特講（国際教養学系留学科目 B）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Studies of North Korean Mass Culture		
履修期間	9~12月	単位数	3
授業内容／形態	北朝鮮の大衆文化である映画や本などを分析し、北朝鮮におけるプロパガンダなどを学ぶ。基本は教授からの講義を聞き、たまに自分の意見や考えを求められるときがある。中間試験の代わりにプレゼンテーションがあり、期末試験はその場で出されたトピックに沿ったショートエッセイを2つ書く形式。別途ミニエッセイ（1000ワード程度）提出必須。		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目	特講（国際教養学系留学科目 C）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Introduction to Comparative Socialism		
履修期間	9~12月	単位数	3
授業内容／形態	ソビエトや中国の歴史を学びながら、各々の社会主義・共産主義を比較する。基本は教授からのレクチャーだが、回答を求められることや、グループでディスカッションをする時間もある。中間試験は選択問題式の筆記試験、期末試験はエッセイ（10枚程度）か口語試験から選択できる。別途、学生の方から希望があればプレゼンテーションやエッセイの提出で成績を上げることも可能。		
成績	A+		

YCU 振替予定	科目	特講（国際教養学部留学科目 A）
	単位数	2
	担当教員	

科目	Korean Culture and Knowledge		
履修期間	9～12 月	単位数	3
授業内容／形態	韓国の文化や歴史を幅広く学ぶ。毎回何か生徒が体験できるアクティビティが準備されており、実際に料理をする時間などもある。2 回ソウルにフィールドワークに行く。すべての講義を通して 1 度プレゼンテーションをする必要あり。中間試験、期末試験ともに選択問題と記述問題を含んだ筆記試験。		
成績	P（合格か不合格のみ）		
YCU 振替予定	科目	特講（国際教養学系留学科目 D）	
	単位数	2	
	担当教員		

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

イニシャル	B.T.	学部・学科	国際教養学部国際教養学科
学年	2	派遣国	大韓民国
派遣大学	高麗大学校世宗キャンパス		
期間	2022年 8月 30日～ 2022年 12月 22日		
プログラム	交換留学プログラム		

< 留学先大学での履修内容 >

科目	North Korea's Socio-Culture
講義内容	北朝鮮の人々の社会生活や社会活動に関して学ぶ講義です。基本的には教授からのレクチャーですが、映画やメディアを見て自分たちで分析するような時間もあります。
科目	Studies of North Korean Mass Culture
講義内容	北朝鮮の映画やメディアを分析して、北朝鮮のメディアが人々にどのような影響を与えているのか、どのようなプロパガンダが含まれているのかを学びます。
科目	Introduction to Comparative Socialism
講義内容	ソビエトや中国、ドイツなど各国の歴史を追いながら、各国の社会主義・共産主義を比較する講義です。基本的な世界史の知識があると理解がしやすい講義だと思います。
科目	Korean Culture and Knowledge
講義内容	韓国の文化や歴史について幅広く学ぶ講義です。実際に伝統料理をしたり、ソウルにフィールドワークに行ったりと、様々なアクティビティが体験出来て、楽しい講義でした。

<総括>

(1) 全体的な感想 \*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

私は留学期間を通じて、自分も知らなかった自分を見つけることができたと思っています。留学に行くまでは、自分はそれなりに社交的な性格だと思っていたのですが、実際留学先で出来た新しい友達との環境に慣れるまでに時間がかかり、初めころは寮からあまり外に出ていませんでした。そのせいで最初のころは留学生の間で「もうひとりの日本人 (the other Japanese girl)」と呼ばれることになるのですが、友達が根気強く私を誘ってくれたことで、途中からは自分のペースに合わせてではありますが、友達との交流をすることに前向きになれました。

また、異なる文化から様々な学生が集まっているため、私が日本で過ごしていた時の環境とは異なる感覚を持っている友達との付き合いに悩むこともありました。待ち合わせの時間をあまり気にしない子や講義に対する態度や考え方が全く違う子など、自分の感覚とは違う友達が多かったです。最初のころはどのように対応したら良いかが分からず、友達に振り回されているような気もしていたのですが、途中からは自分は自分の感覚や考えでいけば良いという考えに切り替えることができました。

自分の生活能力に関しても成長することができたと思います。私は留学に行くまで一人暮らしをしたことがなく、今回の韓国生活で初めて自分ひとりで生活することになりました。留学が始まって最初のころは洗濯や食事に関すること、排水溝の掃除などの普段目に見えない家事などにいっぱいになり、家族と一緒に生活する時に普段からどれだけ助けられているのかを実感しています。渡航して 1 か月経った頃からは自分の生活リズムが出来てきて、自分で自分の生活をコントロールできるようになってきました。

全体のまとめとして留学生生活全体を通して人間として成長できたと実感しています。留学に行く前は言語力や講義の内容など、学問的な面において学びたいと思っていましたが、結果的には勉強面以外の生活面や自己理解の面で多く成長することができました。

(2) 今後の展望 \*この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

留学先で勉学の面で学んだ言語力や知識はもちろんですが、留学期間を通して自己発見や自己分析ができたことが今後に生かせると思っています。私はこれから就活などの自分の進路を決める段階に入っていくので、無意識ではありますが、自分を考える時間を取れたことは大きな財産になりました。自分がなんとなく嫌だなと感じることや大切にしたいなと感じることを言語化することもでき、を簡単にではありますが、自分の人生をどのように生きていきたいかのビジョンが明確になってきたと感じています。勉強の面においては、違う言語で講義を受けていたため、自分のための理解するプロセスを作るようにしていたのですが、これも自分の得意なことや苦手なことの分析をしたうえでできたことだと思いません。

英語と韓国語の能力も高めることができたため、言語能力も検定試験を受けるなどして、まだまだ伸ばしていきたいと思っています。学問も自分のこともたくさん学べた留学生活でした。

(3) 後輩へのアドバイス \*留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

留学生活は準備段階から始まっていたと感じています。私が留学したときはまだまだコロナ禍だったので、ころころ情報が変わっていく中、異なる言語での情報収集をしたり、領事館の前で徹夜したり、全てが成長する糧であり、いい経験でした。

留学してからの重要なことは、自分は何のために留学をしているのかを常に心にとどめておくことだと思います。私はしっかり勉強がしたくて留学をしていたので、図書館に通ったり、カフェで勉強していたりしていましたが、留学生の中には勉強することをあまりメインの目的にはしていない子もいます。周りには自分とは違う目的で留学に来ている子もいますが、他人に合わせず、自分の目標の達成のために動けることが大事でかっこいいかなと思います。

相手の国をリスペクトした行動をとることも大事だと言いたいです。特に私は複雑な歴史背景のある韓国に留学したこともあり、事前に歴史や言語の勉強をしておきました。英語が第一言語ではない国に留学すると、英語だけ喋れば良いという考えで、現地の言葉を全く勉強しないような留学生もいますが、言語や文化面を含め、リスペクトのある行動をとるべきだと思います。